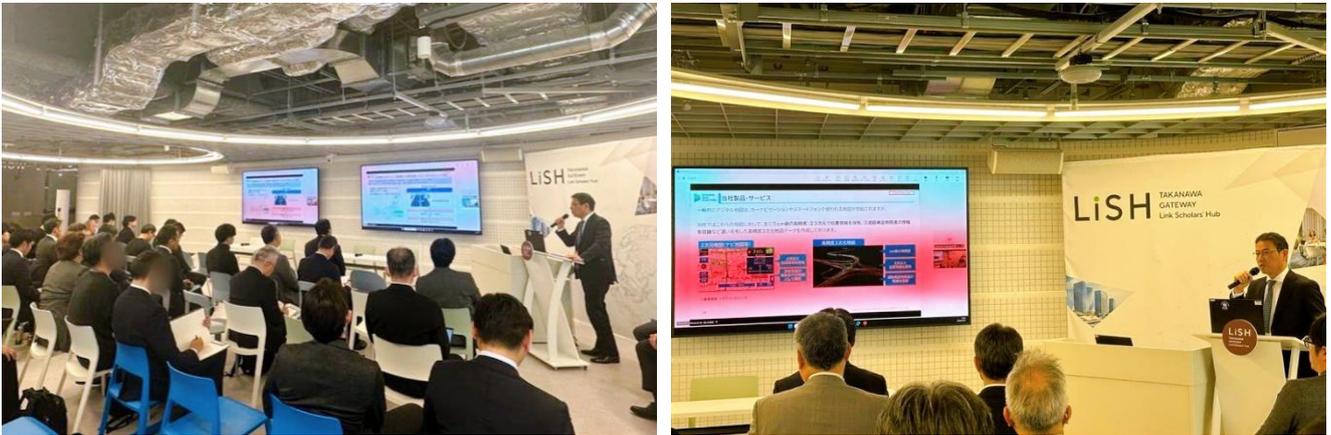


石狩市主催・MUFG 共催セミナーに ダイナミックマッププラットフォームの執行役員 雨谷 広道が登壇

自動運転地図のダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社:東京都渋谷区、以下「当社」)は、2026年2月5日(木)に TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub Studio1 にて開催された「『“海の玄関口”から“挑戦の拠点”へ』～石狩市が描く、新しいエリア像に関するセミナー～」に、当社執行役員 ビジネス統括の雨谷 広道が登壇しましたことをお知らせいたします。



当日の様子

石狩市は、石狩湾新港地域の周辺エリアのうち約 18 ヘクタールのエリア(5 工区)において、石狩湾新港地域の就業者向けのレクリエーション機能と、道央圏域の来客者と地元市民・就業者向けの商業空間を兼ね備えたハイブリッドな空間づくりを進めています。本セミナーは、この活動の実現を目指し、各ステークホルダーとの共創を推進することを目的として、石狩市主催・株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(MUFG)共催により開催されました。

当日は企業や自治体の代表の方、約 75 名にご参加いただきました。雨谷は、日本郵船株式会社 森本 政博 氏、株式会社ヤマハミュージックジャパン ミュージックコネクト事業推進部 音楽企画推進課 増井 純子 氏とともに、石狩湾新港地域や開発コンセプトをテーマとしたパネルディスカッションに登壇しました。その中で雨谷は、ダイナミックマップを用いた自動運転のユースケースや、市全体を対象とした除雪など雪国特有のイノベーションを石狩市中心に北海道全体へと広げ、自動運転・物流・データセンター等のイノベーションの連鎖を生み出す構想をプレゼンテーションし、石狩市および登壇者の皆さまと意見交換しました。

終了後は交流会が開催され、登壇者・参加者の皆さまとざっくばらんに情報交換を行いました。当日参加された皆さまからは「ダイナミックマッププラットフォームの除雪支援技術について聞くことができ、大変参考になった。豪雪地帯で広く展開できると思う」「自動運転は多くのデータを扱い、その処理には多くのエネルギーが必要になることが分かった。一方で北海道・石狩市では風力発電など再生可能エネルギー開発に注力しており、地産地消を目指した構想であることが理解できた。今後の官民の協力を期待したい」といった感想をお寄せいただきました。

当社は今後も地域や関係各所との協働を通じて、地域の価値創造と自動運転をはじめとした先端産業の発展に寄与してまいります。

< 「『“海の玄関口”から“挑戦の拠点”へ』～石狩市が描く、新しいエリア像に関するセミナー～」概要 >

- 登壇者
 - ・石狩市副市長 小鷹 雅晴 氏
 - ・北海道庁 経済部 GX 推進局 GX 推進課 白井 達也 氏
 - ・石狩市役所 企画政策部 企業連携推進課 課長 加藤 純 氏
 - ・東急不動産株式会社 インフラ・インダストリー事業ユニット
環境エネルギー事業本部 環境エネルギー事業第一部 統括部長 畠山 洋平 氏
 - ・株式会社乃村工藝社 営業推進本部 北海道支店 営業部 兼
ビジネスプロデュース本部 第一統括部 エリア開発部 開発課
主任 武田 康佑 氏
 - ・日本郵船株式会社 北海道支店 支店長 森本 政博 氏
 - ・株式会社ヤマハミュージックジャパン ミュージックコネクト事業推進部
音楽企画推進課 課長 増井 純子 氏
 - ・ダイナミックマッププラットフォーム株式会社 執行役員 ビジネス統括 雨谷 広道
- 開催日時 2026年2月5日(木)14:00～17:00
- 場所 TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub Studio1
- 主催 石狩市
- 共催 株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

■本件に関する問い合わせ

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

メール：ir@dynamic-maps.co.jp

HP：<https://www.dynamic-maps.co.jp/>